



第一部 塚田尚吾 & 和久井映見



塚田尚吾 (piano)



和久井映見 (violin)

program

W.A.モーツァルト:

ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第18番 ト長調 K.301

E.グリーグ:

ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第3番 ハ短調 Op.45 ほか



宇奈月モーツァルト音楽祭

室内楽コンサート

Chamber Music Concert



第二部 宇奈月カルテット



粟津 惇 (1st violin)



青山英里香 (2nd violin)



臼木麻弥 (viola)



中西哲人 (cello)

program

W.A.モーツァルト:

弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調「狩」K.458

メンデルスゾーン:

弦楽四重奏曲第4番



音楽祭クラウドファンディング実施中

音楽祭の開催・内容充実のためクラウドファンディングを実施します。皆様の応援とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



<https://camp-fire.jp/projects/771676/view>

2025年 9月13日(土) 開場 13:30 開演 14:00

チケット

一般 1,000 円 高校生以下 500 円

全席自由・未就学児は入場できません

会場 黒部市芸術創造センター セレネ 4階大ホール

プレイガイド

セレネ・コラーレ・コスモホール

Art-Navi (アーツナビ: 富山県民会館・教育文化会館・新川文化ホール・高岡文化ホール)

- 共催 黒部市／北日本新聞社／黒部市芸術創造センター セレネ
- 後援 北日本放送／富山テレビ放送／チューリップテレビ／新川コミュニティ放送／みらーれTV／宇奈月温泉自治振興会
宇奈月温泉旅館協同組合／黒部市教育委員会
- 協力 富山県オーケストラ連盟／富山シティフィルハーモニー管弦楽団

主催

宇奈月モーツァルト音楽祭事務局

富山県黒部市宇奈月温泉 6-3 セレネ内

電話 0765-62-2000

塚田 尚吾（つかだ しょうご）ピアノ

2025年第23回富山テレビACTクラブ賞、2020年第14回岩城宏之音楽賞、京都市長賞、京都音楽協会賞、京都芸術祭音楽部門新人賞、Filippo Trevisan賞などを受賞。アーツカウンシル金沢アーティスト。世界的チェリスト、スティーヴン・イッサーリスとの長年にわたる共演で知られる室内楽ピアニスト、コニー・シー、アルフレッド・ブレンデルの薫陶を受けた国際的ピアニスト、ヤー・フェイ・チャン、リートの名手として知られるドナルド・ズルツェンの各氏に師事。富山中部高校を経て、京都市立芸術大学音楽学部を首席卒業、同大学院修了。ザルツブルク・モーツァルテウム大学ソリスト専攻を経て、室内楽専攻およびリート専攻を審査員満場一致の最高点で首席卒業。さらにポストグラデュエート課程を最優秀の成績で修了。（公財）青山財団奨学生、宗次エンジェル基金／（公社）日本演奏連盟新進演奏家国内奨学金奨学生、モーツァルテウム大学奨学金授与。Coimbra Piano Meeting Competition 第1位、Paris Grand Prize Virtuoso Competition 第1位、Sardoal Talent Award 第3位、岐阜国際音楽祭コンクール第1位、北陸新人登竜門コンサート優秀賞ほか受賞多数。京都精華学園高等学校、宇奈月アマデウス祝祭管弦楽団、岐阜県交響楽団、モーツァルテウム管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、ORQUESTRA CLÁSSICA DO CENTRO等とも共演。これまでに留岡陽子、イルジー・コレルト、越野正信、関本昌平、上野真、野原みどり、アンドレアス・グロートホイゼン、鶴見彩の各氏に師事。

和久井 映見（わくい えいみ）ヴァイオリン

2025年テレビ朝日「題名のない音楽会 本気でプロを目指す！『題名プロ塾』ソリスト科」に出演し、葉加瀬太郎氏の指導の下で“主席”に選出されるなど、早くからその音楽的才能と将来性を高く評価されてきた日本人ヴァイオリニストである。現在はオーストリアを拠点にヨーロッパおよびアジア各国で演奏活動を行っている。これまでに、国際ヨハネス・ブラームス室内楽コンクール（室内楽部門）第2位、ヴァーテックス国際協奏曲コンクール第1位、ヴァーツラフ・フムル国際ヴァイオリンコンクール第2位、カール・リピンスキ国際ヴァイオリンコンクール特別賞、ウィーン・アントニオ・ヴィヴァルディ国際コンクール第2位、ヤンケレヴィッチ国際ヴァイオリンコンクール第3位、ティボール・ヴァーガ国際ヴァイオリンコンクール（シオン＝ヴァレー）第3位、ユーロアジア・ヤング国際コンクール第1位など、数々の国際コンクールで入賞し、その演奏は豊かな音色と高い集中力に裏打ちされたものとして高く評価されている。スイス、ポーランド、フランス、クロアチア、ウクライナ、ロシア、中国などでオーケストラと共演を重ね、ザルツブルク祝祭小劇場（モーツァルト劇場）では、イオン・マリン指揮、水野優也（チェロ）との共演によりブラームス《ヴァイオリンとチェロのための協奏曲》を演奏するなど、国際的な舞台でその実力を証明している。また、演出家・宮本亜門氏による「NEXTアーティスト2024」に選出されるなど、舞台芸術の分野でも注目を集めている。桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」、桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学ソリストディプロマコースを経て、国立ザルツブルク・モーツァルテウム大学に進学し、学士・修士課程を満場一致の最優秀成績で修了。現在同大学ポストグラデュエート課程に在学中。これまでに堀正文、篠崎功子、ピエール・アモイヤル、ライナー・シュミットの各氏に師事。使用楽器はピエトロ・グアルネリである。

栗津 惇（あわづ まこと）第一ヴァイオリン

桐朋学園大学卒業、同研究科修了。ヴァイオリンを小森谷巧、篠崎功子、室内楽を豊田弓乃、藤井一興、東京カルテットの各氏に師事。ウィーン国立音大マスターコースの奨学生としてE・チェンコフスキーに学び、特別賞受賞。皇居・桜華楽堂にて上皇、天皇両陛下の御前演奏。宇奈月モーツァルト音楽祭では、宇奈月アマデウス祝祭管弦楽団のコンサートマスター、また「宇奈月カルテット」のリーダーを務めている。2024年にはコレオマニアフィルハーモニーとチャイコフスキー、江東シティオーケストラとメンデルスゾーンの協奏曲を共演。2017～2024年、東京シティフィルハーモニック管弦楽団1stヴァイオリンファーストプレイヤー。2025年7月よりカルテットエクセルシオメンバーに就任。弦楽合奏団アンサンブルロッソ主宰としての活動とともに、劇場や室内楽の分野での活動に力を入れている。

青山 英里香（あおやま えりか）第二ヴァイオリン

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業、同大学研究科修了。ヴァイオリンを井上淑子、神谷美千子、加藤知子、室内楽を毛利伯郎、藤井一興、徳永二男、東京カルテットの各氏に師事。現在、ソロ、室内楽、藤原歌劇団オペラ、宝塚歌劇団、東宝ミュージカルなどのミュージカル、由紀さおりなどのコンサートサポート、レコーディング等、演奏活動と共に後進の指導にもあたっている。G Dream21レディースオーケストラ2ndヴァイオリン首席。桐朋学園大学音楽学部附属（横浜鎌倉）子供のための音楽教室実技科講師。

臼木 麻弥（うすき まや）ヴィオラ

さいたま市出身。10歳よりヴァイオリンを始め15歳でヴィオラに転向。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京芸術大学を経て同大学院修士課程を修了。ヴァイオリンを米原 豊、守岡 輝、浅井千裕、沢 和樹、ヴィオラを故浅妻文樹、川崎和憲、室内楽を故田中千香士、故岡山 潔、山口裕之の各氏に師事。2002年から2007年までは安田弦楽四重奏団のヴィオラ奏者として活動。在学中より結成された Alberi String Quartet は現在も活動を続けており、ベートーベンの室内楽作品全曲演奏会（7年計画全90曲以上）を開催中。他に、さくら弦楽四重奏団のメンバーとしても活動中。現在、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席奏者。

中西 哲人（なかにし てつじん）チェロ

桐朋学園大学音楽学部を経て桐朋学園大学研究科を修了。チェロを松波恵子氏、木越洋氏に師事。第6回大阪国際音楽コンクール アンサンブル部門第1位、日本演奏連盟のオーケストラ・シリーズにて大阪フィルハーモニー交響楽団と共演。現在はソロ、室内楽、オーケストラ、ミュージカル等で活動をしている。

湯の街ふれあい音楽祭 モーツァルト@宇奈月 9月13日（土）～9月14日（日）

室内楽コンサートのほかにも、**9/14@11:00－きときとプラスSt.コンサート**（セレネホール1000円）や、**9/14@16:00－音楽祭スペシャルコンサート**（セレネホール2000円）を開催。このほか宇奈月温泉街では、公募出演者による**無料のミニコンサートを50回以上開催**します！ モーツァルトの音楽に包まれる2日間です

